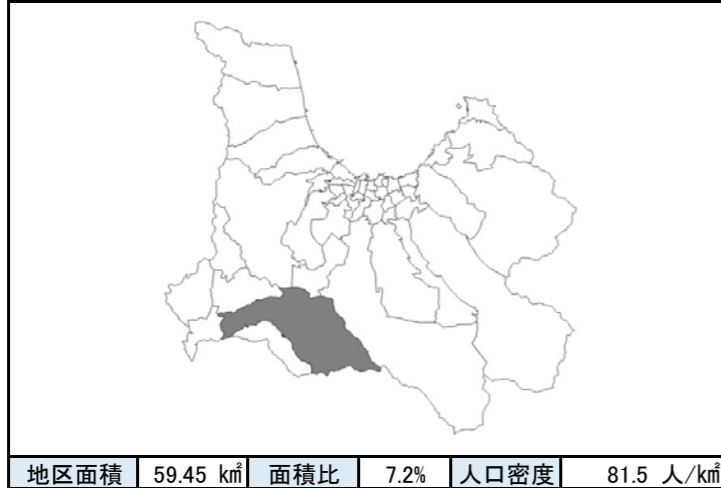


地区別防災カルテ

様式1 防災データベース

No. 45
浪岡南小学校

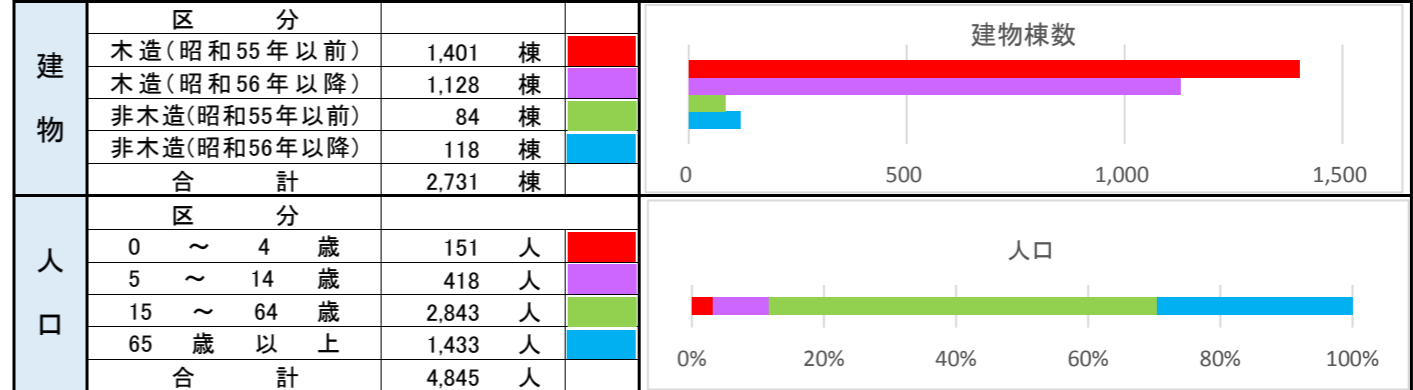
●位置図



●地区を構成する町丁

浪岡(字細田、字浅井、字若松、字稲村、字稲盛)、北中野(字上沢田、字林元、字天王、字冲嶋田、字上嶋田、字下嶋田、字一本木、字五倫、字態堂、字中道、字村元、字桃里、字中坪、字冲林、字沢田、字和田、字北畠)、女鹿沢(字東種本の一部、字東花岡の一部、字東早稲田、字西早稲田、字朝日、字稲本の一部)、細野(字二股、字赤平、字大沢、字目倉石、字大面、字萩原、字沢井、字宮元)、相沢(字長沢、字村元、字野木嶋、字猿沢(浪岡川を境界にした南側))、王余魚沢(字南村元、字北村元、字東村元、字村元、字寺山、字片子、字片子都谷森、字七平、字天狗平、字追野倉、字水ヶ沢、字土川、字鳥字森、字屋形森、字左杓子、字五丹巻、字饅頭坂、字王余魚沢、字坊主畑、字小谷、字野沢、字都谷森、字五郎左エ門釜沢)

●建物数・人口



●防災関連施設分布

市役所、支所、その他主な公共施設	11 箇所	王余魚沢児童館、下町幸永会館、浪岡高齢者いきいきセンター、浪岡総合保健福祉センター、浪岡地域交流施設(あびねす)、浪岡中央児童館、青森市浪岡細野山の家、浪岡細野溪流魚増殖実習施設、浪岡中央公民館、浪岡庁舎、浪岡北中野公民館
警察署	0 箇所	
消防署	1 箇所	浪岡消防署
消防団詰所等	7 箇所	一ツ森消防協力隊、下相沢消防協力隊、目倉石消防協力隊、浪岡消防団第3分団、浪岡消防団第4分団、浪岡消防団第5分団、浪岡消防団第7分団
病院等	8 箇所	かとう歯科医院、なみおか歯科矯正こども歯科、なみおか腎・泌尿器科クリニック、津軽保健生活協同組合津軽医院、田原小児科医院、東町歯科医院、八巻内科循環器科小児科、平井歯科医院
幼稚園・保育園	3 箇所	瑞穂保育園、北中野保育園、浪岡中央保育園
その他、主な要配慮者利用施設	6 箇所	グループホームえにしの里、コミュニティーハウスメープルの里えきまえ、ひだまり、メープルの里さくら、社会福祉法人青森市社会福祉協議会青森市中央浪岡支部、浪岡老人福祉センター
高齢者福祉関連施設	3 箇所	王余魚沢児童館、浪岡総合保健福祉センター、浪岡中央児童館
児童福祉関係施設	3 箇所	チョコなみおか、フレンドワークぼんじゅ、社会福祉法人青森市社会福祉協議会青森市中央浪岡支部
障がい児者施設等	3 箇所	
学校等	3 箇所	浪岡高等学校、浪岡中学校、浪岡南小学校
避難所	8 箇所	王余魚沢児童館、浪岡高等学校、浪岡細野山の家(体育館)、浪岡体育館、浪岡中央公民館、浪岡中学校、浪岡南小学校、浪岡北中野公民館
広域・一時避難場所	3 箇所	王余魚沢小学校跡地、緑道公園、浪岡総合公園
臨時ヘリポート	1 箇所	浪岡総合公園グラウンド

●地区概況・所見

- 青森市の南部に位置し、南縁部は黒石市と隣接する。校区の中央部に浪岡ダムがあり、浪岡川、正平津川、王余魚沢川などの重要水防箇所に指定された河川が複数市街地周辺を流れる。
- 隣接小学校区は荒川、新城中央、高田、本郷、浪岡北、女鹿沢。
- 校区の西部に住宅が集中し、中央から東部にかけてはほとんどが山地で占められているが、山間部に複数の集落が点在している。
- 木造建築物が全体の93%で、そのうち、昭和55年以前建築の建物が55%を占めるため、地震による建物被害・火災の可能性が高い。

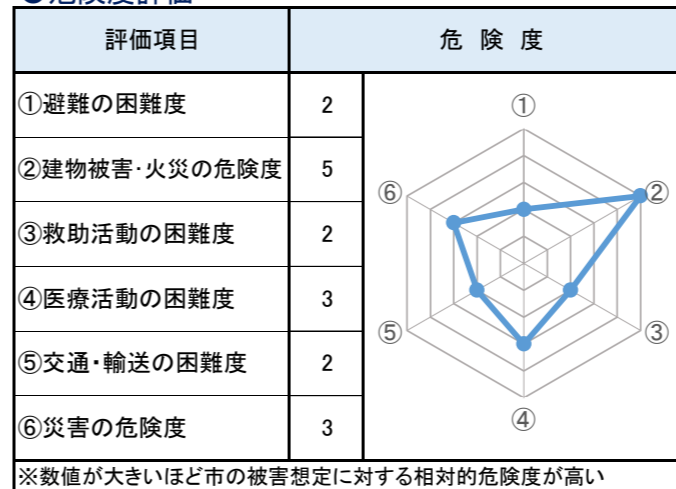
●地震被害予測結果

	入内断層地震						太平洋沖地震	
	冬18時(風速3m/s)		冬早期深夜(風速3m/s)		夏12時(風速3m/s)		冬18時(風速3m/s)	
	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率	被害量	比率
建物全壊	202	7.40%	14	0.51%	16	0.59%	82	3.00%
建物焼失	197	7.21%	9	0.33%	12	0.44%	57	2.09%
死者	16	0.33%	1	0.02%	0	0.00%	3	0.06%
重傷者	2	0.04%	0	0.00%	1	0.02%	3	0.06%
自力脱出困難者	0	0.00%	0	0.00%	0	0.00%	2	0.04%

●近年の主な災害履歴

地震	2011年3月11日	東北地方太平洋沖地震	市内全域で約1日の停電
台風	2013年9月15日	台風18号	市内全域で(床上浸水24件/床下浸水128件/一部破損2件)
集中豪雨	2012年7月16日	大雨被害	浪岡地区全域で(床上浸水2件/床下浸水35件)

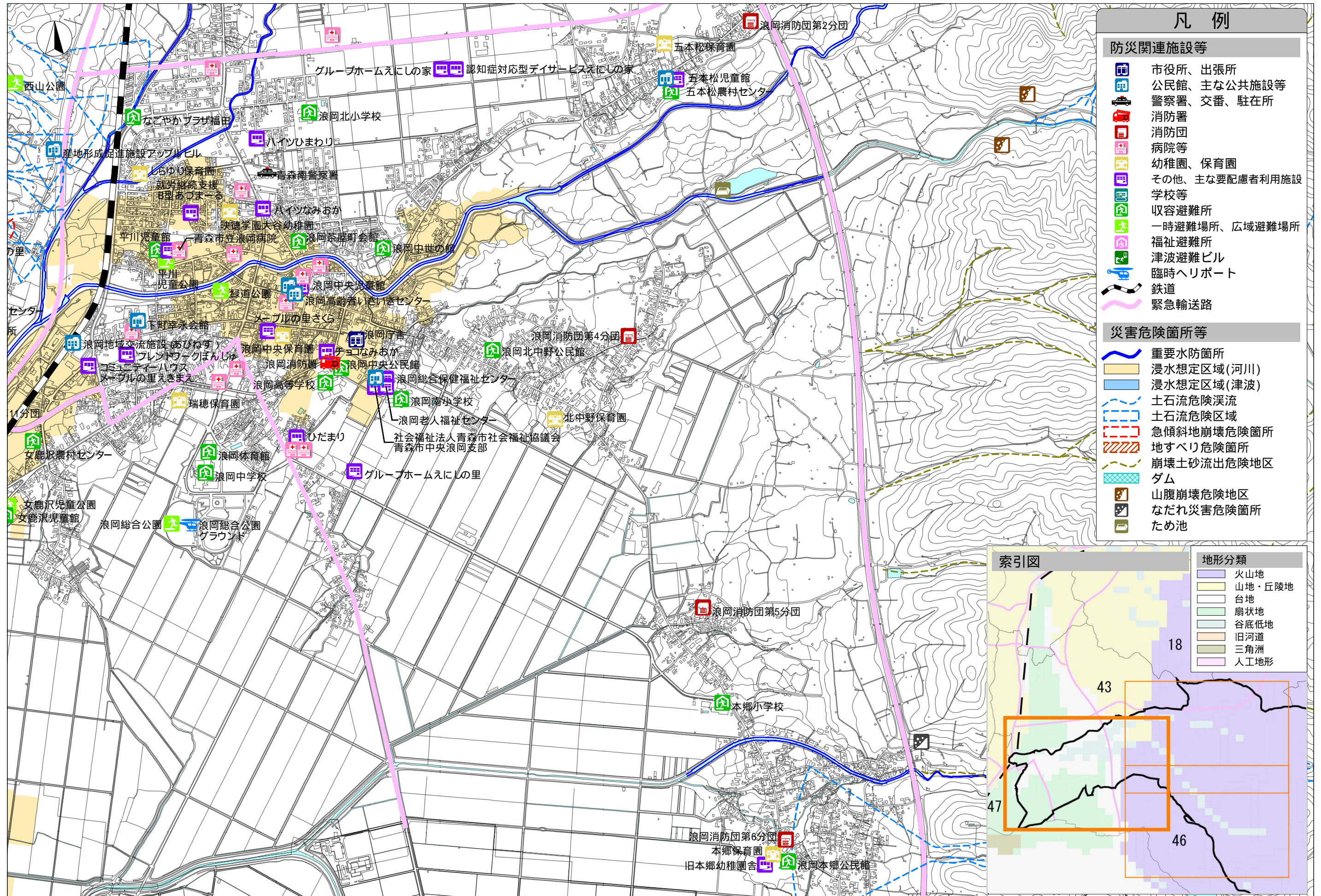
●危険度評価



●防災上の課題

- 建築年代の古い木造建築物が非常に多いため、地震による建物被害・火災の危険度が高い。
- 校区内を重要水防箇所に指定された河川が複数流れており、西部の住宅地は洪水による浸水想定区域となっている。また山間部には急傾斜地や土石流など危険箇所があり注意が必要である。
- 山間部の集落には医療施設が全くないため注意が必要である。

●メモ欄



凡例

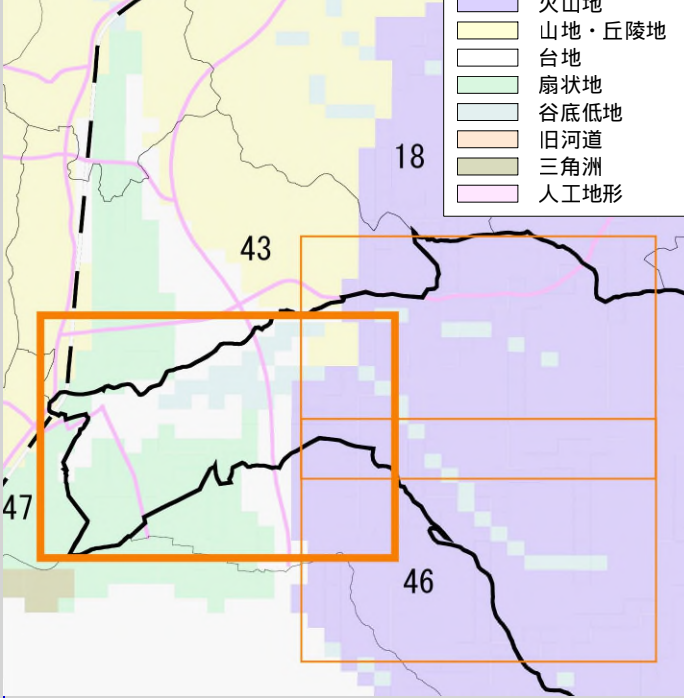
防災関連施設等

- 市役所、出張所
- 公民館、主な公共施設等
- 警察署、交番、駐在所
- 消防署
- 消防団
- 病院等
- 幼稚園、保育園
- その他、主な要配慮者利用施設
- 学校等
- 収容避難所
- 一時避難場所、広域避難場所
- 福祉避難所
- 津波避難ビル
- 臨時ヘリポート
- 鉄道
- 緊急輸送路

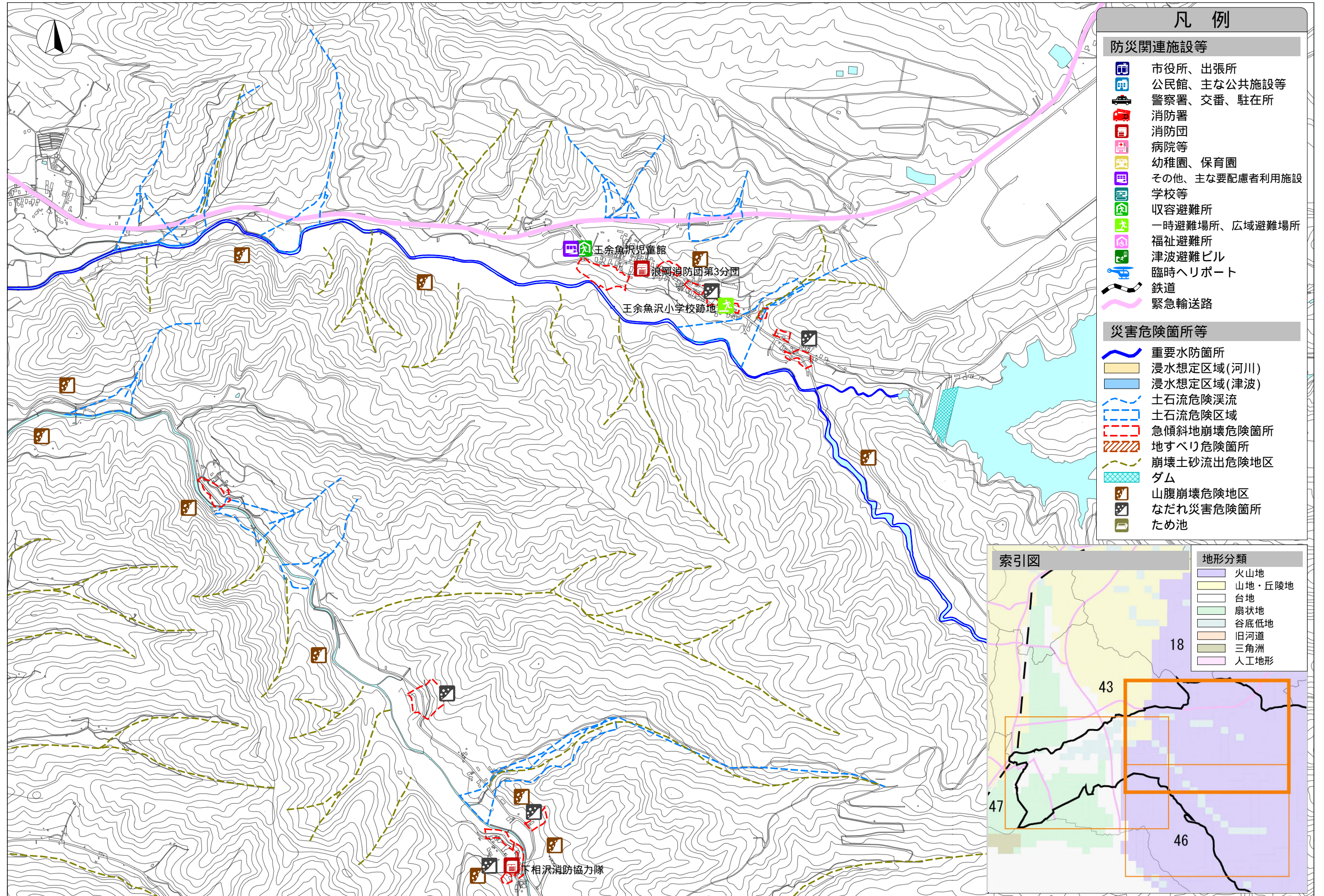
災害危険箇所等

- 重要水防箇所
- 浸水想定区域(河川)
- 浸水想定区域(津波)
- 土石流危険渓流
- 土石流危険区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 地すべり危険箇所
- 崩壊土砂流出危険地区
- ダム
- 山腹崩壊危険地区
- なだれ災害危険箇所
- ため池

索引図



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平-情使、第-号)



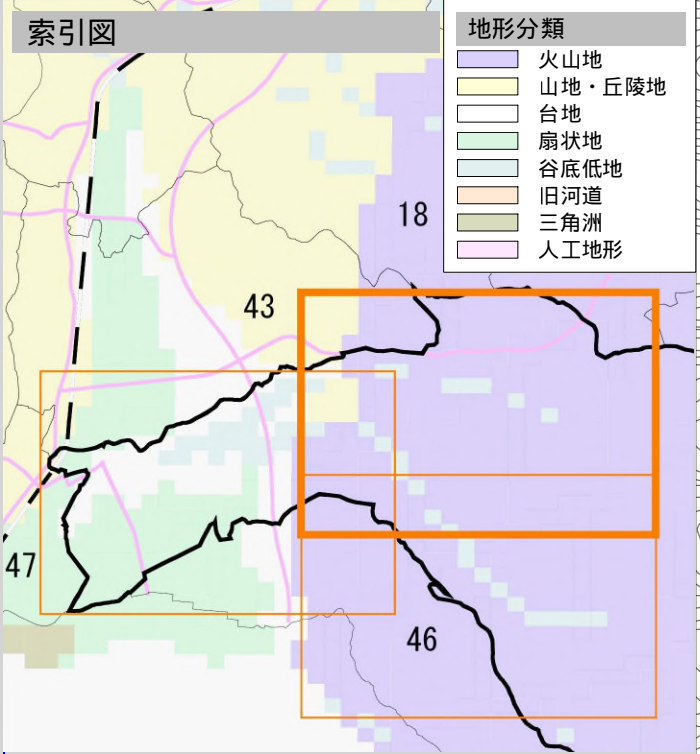
凡例

防災関連施設等

- 市役所、出張所
- 公民館、主な公共施設等
- 警察署、交番、駐在所
- 消防署
- 消防団
- 病院等
- 幼稚園、保育園
- その他、主要要配慮者利用施設
- 学校等
- 収容避難所
- 一時避難場所、広域避難場所
- 福祉避難所
- 津波避難ビル
- 臨時ヘリポート
- 鉄道
- 緊急輸送路

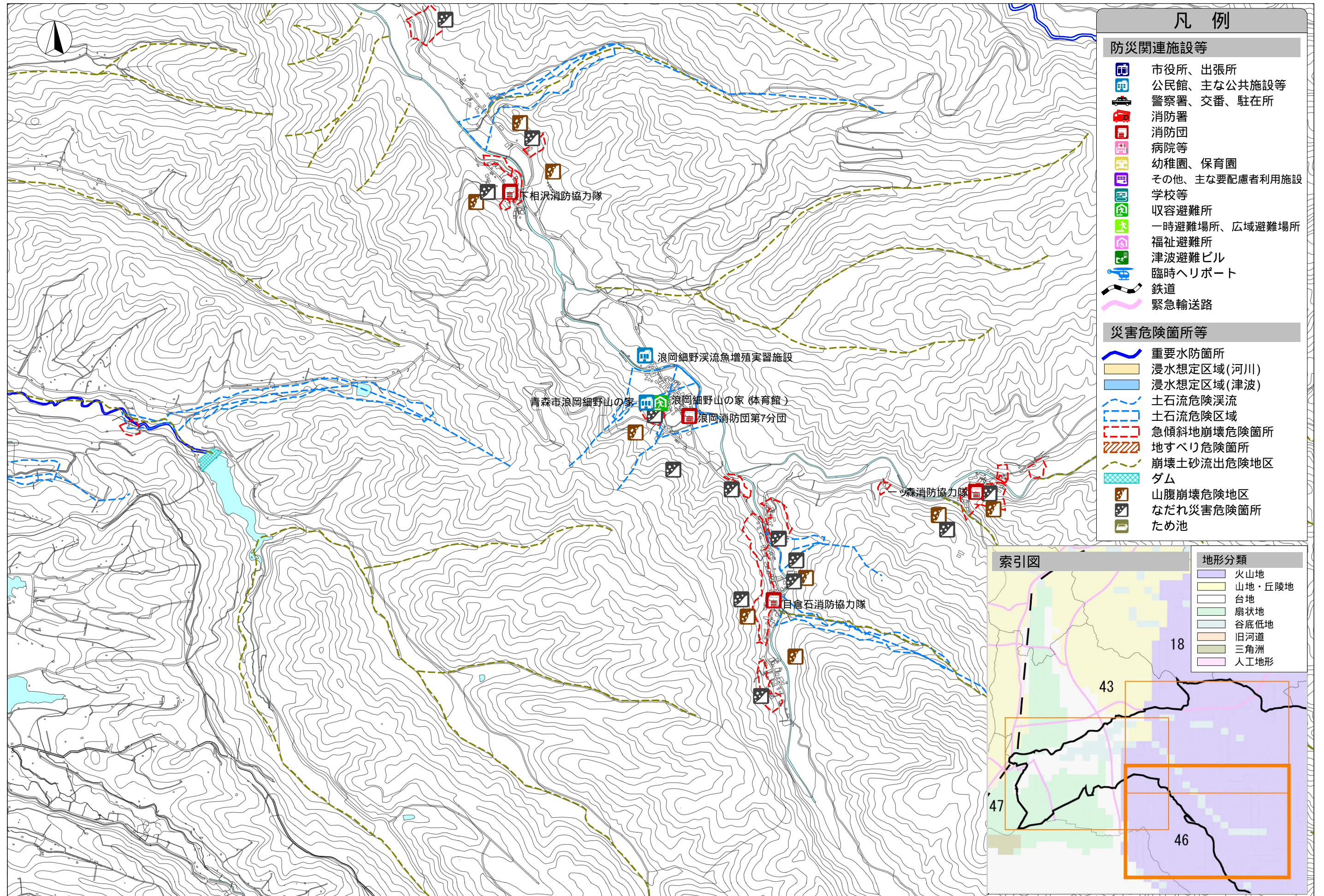
災害危険箇所等

- 重要水防箇所
- 浸水想定区域(河川)
- 浸水想定区域(津波)
- 土石流危険渓流
- 土石流危険区域
- 急傾斜地崩壊危険箇所
- 地すべり危険箇所
- 崩壊土砂流出危険地区
- ダム
- 山腹崩壊危険地区
- なだれ災害危険箇所
- ため池



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平_情使、第_号)

100



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 平...情使、第...号)

